

令和3年2月22日



杉並区立沓掛小学校運営協議会だより

令和2年度No.8 令和3年2月16日

杉並区立沓掛小学校運営協議会
会長 近藤 真司

令和2年度第8回 滝掛小学校運営協議会報告

① 学校の様子を伺いました

緊急事態宣言の延長に伴い、たて割り活動・クラブ活動が中止になっていることや、保護者へどうにか学校生活の様子を知らせる手立てがないか検討していること、区からの指示に基づき卒業式の実施方法を検討していることの報告がありました。また、来年度からの完全活用に向け、全校児童分のタブレットのセットアップを行っているそうです。

② 来年度の教育課程について、検討・承認しました

コロナ禍での1年を終え、来年度については不確定要素が多い中でも、「新型コロナウィルス感染症の感染予防と新学習指導要領の実施に向けて、4つの柱を中心として行う」という基本のもとで構築された来年度の教育課程について、鈴木校長から説明がありました。

委員からは、授業時間確保のための時間割の組み方や、タブレット全児童配布に基づくメティアリテラシー教育についての質問、保護者の立場からの希望や運営委員としての意見などが出されました。鈴木校長から丁寧な応答を頂いたのちに委員全員一致で承認いたしました。

③ 活動報告の原稿確認をしました

地域運営学校として新しい指定期間に入った節目のため、今年度の活動報告はこれまでの沓掛小学校運営協議会の流れが分かる内容にすることとし、全員で原稿内容の確認をしました。3月に発行予定です。

次回開催予定 3月9日（火）17:00～ 開放用会議室

*運営協議会は公開です。傍聴希望の方は副校長先生までお申し出ください。